

YASUDA Yoshito

安田 誠人 教授

研 究 業 績

2026年4月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
著書（共）	『現代社会福祉学』学文社、竹原健二編著、176～186	2003. 3
	『福祉のための心理学』保育出版、小林芳郎・杉本敏夫編著、200～203	2003. 4
	『子どもと保育の心理学』保育出版、小林芳郎・寺見陽子編著、204～207、	2003. 4
	『保育ソーシャルカウンセリング』建帛社、横井一之・吉弘淳一編著、73～85	2004. 3
	『精神保健の理論と実際』学文社、小林芳郎編著、79～81	2004. 4
	『介護・医療・福祉小事典』法律文化社、橋本篤孝編集代表	2004. 3
	『社会福祉援助技術論』学文社、小林芳郎・杉本敏夫編著、79～81	2004. 4
	『はじめて学ぶガイドヘルパー』みらい、野村敬子編著、20～23・180～185	2005. 4
	『児童福祉分析論』学文社、井村圭壯編著、152～161	2005. 4
	『総合福祉の基本体系』勁草書房、井村圭壯・相澤譲治編著、55～65	2006. 1
	『社会福祉援助技術の基本体系』勁草書房、井村圭壯・谷川和昭編著、149～156	2007. 3
	『臨床に必要な社会福祉援助技術演習』弘文堂、秋山博介・井上深幸・谷川和昭責任編著、147～154	2007. 3
	『ベーシックシリーズ ソーシャルウェルフェア3 新版 障害者福祉』学文社、成清美治・伊藤葉子・青木聖久編著、33～44	2008. 1
	『社会福祉援助技術—保育・福祉を学ぶ人々のために—』晃洋書房、西尾祐吾・末廣貴生子、57～71・165～169	2008. 3
	『保育・児童福祉・幼児教育必携』金芳堂、横井一之・吉弘淳一編著、	2008. 3
	『ベーシックシリーズ ソーシャルウェルフェア2 新版 児童福祉』学文社、成清美治・吉弘淳一 93～107	2008. 3
	『社会福祉士シリーズ 21 相談援助演習』弘文堂、秋山博介、	2008. 11

	谷川和昭、柳澤孝主責任編著、169～176	
	『キーワードで学ぶ障害児保育入門』保育出版、七木田敦編著、200～201	2008. 12
	『保育における相談援助・相談支援～いま保育に求められるもの～』晃洋書房、安田誠人・立花直樹編著、20～28・156～164	2011. 4
	『社会福祉の相談援助』久美出版、相澤譲治・井村圭壯編著、123～136	2012. 8
	『保育現場で役立つ相談援助・相談支援』晃洋書房、上續宏道・安田誠人・立花直樹編著、20～28・156～164	2013. 4
	『保育と社会的養護』学文社、井村圭壯・相澤譲治編著、29～37・63～71	2014. 1
	『福祉と教育の接点』晃洋書房、西尾勇吾編著、100～105	2014. 4
	『人間の尊厳と自立、社会の理解』法律文化社、田中博一・小坂淳子編著、203～220	2014. 7
	『児童家庭福祉の相談援助』建帛社、相澤譲治・井村圭壯・安田誠人編著、99～102	2014. 9
	『保育と家庭支援論』学文社、井村圭壯・相澤譲治編著、103～110・111～116	2015. 1
	『保育の質を高める相談援助・相談支援』晃洋書房、立花直樹・安田誠人・波田埜英治編著、	2015. 3
	『障がい児保育の基本と課題』学文社、井村圭壯・相澤譲治編著、103～110	2016. 9
	『「幸せ」婚活マニュアル～指導と実践』エクシート、吉弘淳一編著、111～117	2016. 12
	『現場から福祉の課題を考える子どもの豊かな育ちを支えるソーシャル・キャピタル』ミネルヴァ書房、伊藤良高・牧田満知子・立花直樹編著、179～194	2018. 2
	『子どもと社会の未来を拓く相談援助』青踏社、伊藤嘉余子編著、145～160	2018. 3
	『障害児の保育・福祉と特別支援教育』ミネルヴァ書房、立花直樹・中村明美・松井剛太・井上和久編著、105～117	2019. 9
	『相談援助演習 <第 4 版>』弘文堂、谷川和昭、柳澤孝主責任編著、169～176	2020. 2
	『社会的養護』学文社、成清美治・真鍋顕久編著、71～84	2020. 3
	『社会福祉士 養成基本テキスト 国試対応 第3巻 社会保険制度・社会福祉制度』日総研、行貞信二監修、124～144	2020. 4

	『家族会議のススメ ポジティブシンキングからの子育て家庭教育』晃洋書房、吉弘淳一編著、139～146	2020. 9
	『伝えたい福祉図書文献 学会名称変更 20 周年記念誌』学術研究出版、日本福祉図書文献学会編、谷川和昭・森山治・安田誠人・村田隆史編著、177～183	2021. 9
	『実践にいかす特別支援教育・障がい児保育の理論と支援』嵯峨野書院、小川圭子・矢野正編著、79～91	2022. 3
	『専門家から学ぶコミュニケーション力 ちょっとしたポイントで心地よいコミュニケーション』晃洋書房、吉弘淳一編著、152～163	2022. 3
	『子どもと保護者に寄り添う「子育て支援」』晃洋書房、立花直樹・安田誠人監修、渡邊慶一・河野清志・丸目満弓・明柴聰史編著、159～168	2022. 4
	『子どもと保護者に寄り添う「子ども家庭支援論」』晃洋書房、立花直樹・安田誠人監修、青井夕貴・中典子・吉田祐一郎・谷村和秀編著、161～167	2022. 4
	『改定 社会福祉士 養成基本テキスト 第3巻社会保険制度・社会福祉制度』日総研、行貞信二監修、129～154	2023. 4
	『社会福祉士 養成基本テキスト 第4巻 相談援助実習指導 相談援助演習』日総研、白山靖彦監修、128～132	2025. 4
	『特別支援教育と障害児の保育・福祉 切れ目や隙間のない支援と配慮』ミネルヴァ書房、立花直樹・中村明美・松井剛太・井上和久・河崎美香編著、120～133	2023. 5
	『新・社会福祉士シリーズ 21 ソーシャルワーク演習（社福専門）』弘文堂、柳澤孝主・上原正希・増田康弘責任編著、60～67	2024. 2
	『施設実習必携ハンドブック おさえたいポイントと使える専門用語解説』晃洋書房、新川泰弘・渡邊慶一・山川宏和編著、125	2024. 4
	『こどもまんなか社会に活かす「子ども家庭支援論」』晃洋書房、立花直樹・安田誠人監修、中典子・青井夕貴・谷村和秀・吉田祐一郎・編著、136～145	2025. 3
論文（単）	「児童養護施設における障害児に対する援助のあり方」一宮女子短期大学研究紀要第 40 号、341～350	2002. 3
	「学習障害児に対する教育的支援のあり方に関する一考察」滋賀文化短期大学研究紀要第 12 号、109～117	2003. 3
	「児童養護施設における知的障害児に対する援助のあり方」滋賀文化短期大学研究紀要第 13 号、121～128	2004. 3

	『利用者本位の障がい者支援を目指した転院援助事例による地域連携や協働機能活用に関する一考察』社会福祉科学研究創刊号、50～55	2012. 9
	「ンテグレーションからインクルージョン教育へーインクルージョン教育の概念整理と今後の推進を目指して」関西人間学会 10 周年記念誌、77～84	2013. 11
	「知的障害特別支援学校高等部における進路指導に関する一考察—介護現場等での就労支援実践より—」大谷大学教職支援センター研究紀要第 4 号、50～56	2016. 2
	「障害者差別解消法」と「合理的配慮」に対する期待と不安～あらゆる人が生活しやすい社会を目指して～」滋賀社会福祉研究第 18 号、1～3	2016. 2
	「知的障害のある幼児に対する理解を深めるために～インクルーシブ教育からの幼児理解の視点を中心に～」大谷大学教職支援センター研究紀要第 6 号、87～94	2017. 1
	「インクルーシブ教育構築を目指しての就学支援のあり方に関する一考察—信頼関係と多職種連携を中心としての就学支援の取り組みから—」人間形成論研究第 8 号、82～93	2018. 3
	「福祉図書文献解題 地域子育て支援拠点におけるファミリーソーシャルワークの学びと省察」福祉図書文献研究第 18 号、	2019. 12
	「Study of career guidance in intellectual disabilities special support school—employment support practice in care, etc.—」The Local Organizing Committee of the Japan—China Teacher Education Conference, 210—214	2020. 3
	『教育支援と就労支援の間—知的障害児とともに—知的障害のある生徒の就労支援に向けた就労支援—知的障害特別支援学校における「キャリア教育」と保護者支援を中心として—』日本看護福祉学会 26 巻 1 号	2020. 11
	「知的障害のある子どもの個に応じた指導・支援に生かすための「就学支援システム」構築の現状と課題」第 100 巻 1 号、23～37	2020. 11
	「発達障害の早期発見をめぐる現状と課題～一貫した切れ目のない支援を目指して～」大谷大学乳幼児教育学会研究紀要創刊号 63～70	2021. 3
	「保育所・小学校等における重度重複障害のある医療的ケア児に対する支援課題」人間学研究紀要創刊号、65～72	2024. 10
論文（共）	「あけぼの学園における発達障害幼児の特性と感覚統合的	1994. 11

	指導に関する考察」四日市市立あけぼの学園 15 周年記念誌、101～108	
	「発達障害幼児に対して行われる療育、保育ニーズに基づく相談、援助モデルー保健医療、福祉、保育分野の連携の観点からー」滋賀文化短期大学研究紀要第 11 号、65～74	2002. 3
	「心身障害児と家族への援助に関する実践的検討ー国立療養所における実践成果を中心としてー」東海幼児教育研究創刊号、2～6	2002. 10
	「国際生活機能分類と社会福祉に隣接する諸理念の検討」滋賀文化短期大学研究紀要第 12 号、51-63	2003. 3
	「障害児通園施設における母子支援に関する研究」滋賀文化短期大学研究紀要第 13 号、107～114	2004. 3
	「介護保険サービス利用者のサービス評価について」滋賀社会福祉研究第 7 号、33～40	2005. 2
	「Ethical Issues in Using Videoconferencing for Supervision-Ethical Issues Concerning the Use of Videoconferencing to Supervise and Support Mental Health Workers in Rural Asian-Pacific Regions-」滋賀文化短期大学研究紀要第 15 号、107～114	2006. 3
	「重症心身障害者におけるコミュニケーション補助機器を用いた表現の獲得と QOL 及び生活機能ー脳性麻痺をもつ女性への介助事例ー」滋賀文化短期大学研究紀要第 16 号、155～181	2007. 3
	「障害児・者に対する地域連携・協働機能のあり方についての一考察ー支援事例を通じてー」滋賀文化短期大学研究紀要第 18 号、183～190	2009. 3
	「パソコン活用による国家通試験対策用 WEB 教材に関する研究」滋賀文化短期大学研究紀要第 18 号、191～199	2009. 3
	「特別支援学校における個別教育支援計画の現状と課題ー合理的配慮に応じた個別教育支援とはー」福祉図書文献研究第 14 号、69～72	2015. 11
	『障がい者を中心とした就労困難者に対する就労支援に関する一考察ーA 市における就労支援計画のためのアンケート結果からー』社会福祉科学研究第 5 号 335～347	2016. 7
	「特別支援学級における「自立活動」の実態と活用法ー児童の自立を目指した学級経営のためにー」大橋学園紀要第 3 号、15～32	2016. 10
	「保護者と信頼関係を形成するためにーバイステックの 7	2016. 10

	原則を活かした相談援助事例からの一考察」大橋学園紀要第3号、77～80	
	「特別支援教育現場における知的障害児に対する指導方法に関する一考察」福祉図書文献研究第15号、77～80	2016.11
	「外国につながる子どもが生活する課程に対する子育て支援とは一教育・保育関連の要領・指針の解説書より探る一」中国学園大学子ども学部教職課程研究論文集第2巻（第1号）、65～74	2018.10
	「ムスリム家庭に対する子育て支援とは一イスラームに関連する資料より考える一」中国学園大学子ども学部教職課程研究論文集第2巻（第1号）、55～64	2018.10
	信頼関係を基盤とした「重度重複障害のある子どもを持つ母親」に対する支援方法に関する事例からの考察」福祉図書文献研究第17号、97～100	2018.11
	「ムスリム家庭の子育て支援の充実に向けて保育者が理解する必要のある母親の思い」幼児教育文化研究第4号、11～23	2019.1
	「放課後等デイサービスの活用による重度知的障害のある子どもへの支援からの一考察～重度知的障害のある子どもに対する特別支援教育での支援の向上を目指して～」福祉図書文献研究18号、121～124	2019.12
	「知的障害のある生徒の社会参加に向けた就労支援～知的障害特別支援学校におけるキャリア教育と保護者支援を中心として～」日本看護福祉学会第26巻1号、36～42	2020.10
	「特別支援学校における自立活動の指導の充実～教育課程での基準からの検討～」福祉図書文献研究第19号、89～94	2020.12
	「多文化家庭の子ども・保護者への支援を重視した「社会福祉」テキストの作成」福祉図書文献研究第19号、63～68	2020.12
	「多文化の子どもと家庭の福祉を重視した保育者のためのテキスト作成」福祉図書文献研究第20号、63～67	2021.11
	「イスラーム教徒の子育て家庭の保護者が保育者に求める配慮」福祉図書文献研究第20号、41～51	2021.11
	障害のある子どもに対する保育における「個別支援計画」と「環境構成」に関する一考察」福祉図書文献研究第20号、69～73	2021.11
	「日本で生活するムスリム子育て家庭への理解の現状と課題」山陽社会科学研究第2号、13～24	2022.2
	「保育・教育者がムスリム子育て家庭に対してできること一	2022.3

	保育・教育者養成校学生へのアンケート調査よりー」大谷大学乳幼児教育学会研究紀要第2号、21～30	
	「保育・教育者をめざす者が「ムスリムの子育て家庭」への支援において学ぶべきこと」吉備人文社会研究第2号、1～15	2022. 7
	「ポジティブシンキングに基づく家族会議実践～子育て支援の向上を目指して～」福祉図書文献研究21号、69～72	2022. 11
	「イスラーム教徒の子育て家庭における保護者の思いと保育者の理解度」福祉図書文献研究21号、29～38	2022. 11
	「「イスラーム教徒の子育て家庭」に対して保育者ができること」大谷大学乳幼児教育学会研究紀要第3号、21～31	2023. 3
	「保育・教育者をめざす者がムスリム家庭への支援において学ぶべきこと」吉備人文社会研究第3号、1～16	2023. 7
	「イスラーム教徒の子育て家庭への支援に求められることー保育者による『支援』と『保護者理解度』との関連よりー」人間学研究第21号、37～43	2023. 3
	「イスラーム教徒家庭の子ども・保護者への支援で保育者が必要と考えることー保育者の自由記述に基づいてー」福祉図書文献研究22号、3～12	2023. 11
	「保育専門職から学ぶコミュニケーション力 園内支援体制充実のための保育者間の連携・協働のためのコミュニケーション」福祉図書文献研究22号、19～24	2023. 11
	「インドネシア共和国における児童養護施設及び障がい児・者施設等の視察を終えて」山陽社会科学研究第4号、63～65	2024. 1
	「医療的ケア児を養育している保護者の仕事と子育て両立に向けた支援」吉備人文社会研究第4号、1～14	2024. 8
	「『子ども家庭福祉論』の授業テキストにおいて保育者をめざす者の学びに必要なこと」日本福祉図書文献学会第23号、69～74	2024. 11
	「保育者をめざす者が考えるイスラーム教徒家庭の子ども・子育て支援ー充実した子ども・子育て支援の教材作成に向けてー」山陽社会科学研究第5号、1～12	2025. 1
	『イスラーム教徒家庭の子ども・子育て支援における保育者の配慮ー保育者による自由記述に基づいて検討するー』吉備人文社会研究第5号、23～34	2025. 8
	『医療的ケア児に対する保育内容「健康」における保育者の指導のあり方』日本ヒューマンリレーション研究学会誌第6	2026. 3

	号、27～40	
	『イスラーム教徒家庭の子どもと保護者に対する支援のあり方—保育者に対するインタビューをもとに—』日本福祉図書文献学会第25号	査読通過 (発刊待ち)
	『保育者の保護者に対して行う子育て支援の特性と留意点～医療的ケア児、障がいのある子ども、虐待を受けた子どもなど多様な子どもを抱える保護者に対する支援のあり方を中心にして～』日本福祉図書文献学会第25号	査読通過 (発刊待ち)
翻訳(共)	『Working with Involuntary Clients』「援助を求めないクライアントへの対応」明石書店、清水隆則監訳、167～184	2007.4
	『英国の貧困児童家庭の福祉政策 Sure Start の実践と評価』明石書店、清水隆則監訳、208～220	2013.3
	『Personal Safety for Social Workers』「攻撃的なクライアントへの対応方法—対人援助職の安全対策ガイド」明石書店、16～20	2023.1
科研費成果報告・研究成果報告・研究委託成果報告	「筋ジス患者とボランティア活動」厚生省神経疾患研究委託費筋ジストロフィーの療養と看護に関する臨床的、社会学的研究、1993年度研究成果報告	1994.3
	「日系ブラジル人入院患者の生活適応」厚生省神経疾患研究委託費筋ジストロフィーの療養と看護に関する臨床的、社会学的研究、1994年度研究成果報告	1995.3
	「八日市市介護保険運営協議会研究委託事業 介護保険実態調査」滋賀県八日市市委託事業 介護保険実態調査結果	2004.3
	『解説 社会福祉六法・関係法事典(改訂版)』関西人間学会編、104～108	2006.9
	「滋賀県地域包括支援センター運営実態調査」滋賀県健康福祉部委託研究、滋賀県地域包括支援センター運営実態調査報告書	2008.3
	「知的障がいのある人たちの新しい働き方—その人ならではの働き—」滋賀県健康福祉部委託研究 2007年度知的障害者の介護施設等における就労支援のあり方調査研究事業 街かどケア滋賀ネット(研究チーム)	2008.3
	「主体的な学びの再生と復活を目指した家族援助力養成教育プログラム」文部科学省 平成20年度 社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム委託事業 研究成果報告書	2009.3
	「団塊の世代」の介護現場への参入と定着に関する研究—滋賀県における人材確保の現状と観点から—」平成23年度 大	2011.3

	阪ガスグループ福祉財団研究助成結果報告	
	「知的障がい者の介護現場での働き、その機会のインセンティブとなる資格認定制度の仕組みづくりの調査研究」第10回ダイトロン福祉財団障害者福祉調査研究助成報告書	2012. 3
	「障害のある人たちの介護現場・保育現場での雇用受入 Q&A 集」平成 24 年度しが地域支え合いづくり促進事業成果報告集	2013. 3
	「発達障がいのある学生への教育的支援の取り組みの実態、課題と求められる教育的支援あり方に関する一考察」保育士養成近畿ブロック研究	2014. 3
	「家庭における子どもの社会性教育に関する調査研究：教育学と心理学の架橋的試み」一般財団法人前川財団 家庭教研究所助成成果報告書	2016. 3
	「福井県内における市町村要保護対策地域協議会の機能充実と有機的連携強化に関する一考察」平成 29 年度県立大学地域貢献研究研究課題中間報告書	2018. 3
	「地方自治体の社会福祉の国際比較研究」科学研究費助成事業研究成果報告書、清水隆則・安田誠人・岩満賢次・栗田修司・熊谷忠和・八木橋慶一	2019. 4
	「障がいのある学生に対する教育的支援の現状と課題」2018 年度 第 24 回 FD フォーラム報告集報告（大学コンソーシアム京都主催）	2019. 6
	『滋賀県社会福祉学会 40 回特別企画 実践・研究から学ぶ福祉の価値』滋賀県社会福祉学会（滋賀縁創造実践センター社会福祉用議会）	2020. 2
	「現代的な社会課題に対応する子ども家庭支援専門職養成」第 25 回 FD フォーラム報告集報告（大学コンソーシアム京都主催）	2020. 6
	『教育支援と就労支援の間—知的障害児とともに—』第 33 回日本看護福祉学会学術大会・シンポジウム抄録原稿	2020. 7
	「イスラーム教徒子育て家庭の母親が日本の保護者に対して求めていること」についての調査（これまでの研究報告）—インタビュー協力者からの「語り」をもとに—、科学研究費助成事業研究成果中間報告書、中典子・小宅理沙・安田誠人・上續宏道	2021. 4
	「新しい生活様式における保育士養成 —演習科目「子育て支援」を中心に—」 第 26 回 FD フォーラム報告集報告（大学コンソーシアム京都主催）	2021. 6

	「コロナ禍における保育士養成－学外実習の学びの意義の再考」第27回FDフォーラム報告集報告（大学コンソーシアム京都主催）	2022. 6
	『イスラーム法に基づいて生活する子育て家庭に対する保育者の支援課題と展望』科学研究費助成事業研究成果集、中典子・安田誠人・上續宏道・小宅理沙・	2024. 2
書評	新川泰弘『地域子育て支援拠点におけるファミリーソーシャルワークの学びと省察』相川書房(2016)、滋賀県社会福祉研究第20号	2018. 2
	谷口郁美・永田祐著『越境する地域福祉実践—滋賀の縁創造実践センターの挑戦—』全国社会福祉協議会（2018）、滋賀社会福祉研究第21号	2019. 2
国家試験・模擬問題作成等	『2002年社会福祉士国家試験模擬問題集 社会学』中央法規、社団法人 日本社会福祉士会国家試験対策委員会編、65～73・267～276	2002. 8
	『2003年社会福祉士国家試験模擬問題集 社会学』中央法規、社団法人 日本社会福祉士会国家試験対策委員会編、73～83・287～296	2002. 8
	『3福祉士受験ゼミナール 社会学』福祉新聞、2004年7月19日付け	2004. 7
	『3福祉士受験ゼミナール 社会学』福祉新聞、2005年7月11日付	2004. 7
	『3福祉士受験ゼミナール 社会学』福祉新聞、2006年7月24日付	2004. 7
	『2008介護福祉士国家試験模擬問題集 障害者福祉論』一橋出版	2007. 5
	『2008社会福祉士国家試験分野別模擬演習 障害者福祉論』一橋出版	2007. 5
	『2008介護福祉士国家試験模擬問題集 障害者福祉論』一橋出版	2007. 6
	『3福祉士受験ゼミナール 社会学』福祉新聞、2007年7月9日付	2007. 7
	『2009社会福祉士国家試験模擬問題集 障害者福祉論』一橋出版	2008. 6
学会発表	『重症心身障害児・者を中心とした在宅訪問について』第49回国立病院療養所総合医学会	1994. 11
	『在宅重症心身障害児・者の緊急一時保護実態調査』1995	1995. 5

	年度全国国立療養所児童指導員協議会研究報告	
	『Duchenne 型進行性筋ジストロフィー (DMD) の知的障害に関する研究』1996 年度東海・北陸ブロック児童指導員協議会研究報告	1996. 8
	『社会福祉援助技術現場実習における効果的な実習指導を目目指してー実習指導におけるスーパービジョンのあり方を中心にしてー』第 9 回日本社会福祉士会・社会福祉学会	2001. 6
	『社会福祉施設での介護等体験の効果的な実習指導に関するー考察』第 39 回日本特殊教育学会	2001. 9
	『心身障害児通園施設と専門療育機関の連携に関する考察』第 55 回日本保育学会	2002. 5
	『社会福祉系学生の教育ニーズに変化を与える心理臨床に関する双方向性授業の影響について (1)』第 41 回日本特殊教育学会	2002. 9
	『児童養護施設における心身障害児に対する援助のあり方に関するー考察』第 56 回日本保育学会	2003. 5
	『保育ソーシャルカウンセリングに関するー考察』第 57 回日本保育学会	2004. 6
	『社会福祉施設におけるスーパービジョンの現状と課題』第 59 回日本保育学会	2006. 5
	『「団塊世代」の福祉・介護への参入とボランティア活動の推進』日本社会福祉学会 第 59 回秋季大会	2011. 10
	『発達障害のある学生に対する教育的指導の現状と課題』日本発達障害学会第 49 回大会	2014. 8
	『自閉症スペクトラム児に対する就学支援に関するー考察』日本保育学会第 69 回大会	2016. 5
	『就労支援施設についての一考察』第 18 回日本福祉学習支援学会	2016. 8
	『知的障害特別支援学校における介護福祉職への就労支援～知的障害児「ならでは」の働きを生かした就労実践の取り組みより～』第 19 回日本福祉学習支援学会	2017. 8
	『知的障害のある子どもに対する「就学支援システム構築」の現状と課題～子どもに寄り添った就学支援についての検討～』2018 年度大谷学会研究発表会	2018. 10
	「外国につながる子どもとその家庭への支援課題と展望」日本福祉図書文献学会第 22 回全国大会	2019. 9
	『Study of career guidance in intellectual disabilities』	2019. 11

	special support school-employment support practice in care, etc.-』 The 8th Japan-China Teacher Education Conference The Japan-China Teacher Education Conference was founded in 2004 between Naruto University of Education(JAPAN) and Beijing Normal University(CHINA).	
	「看護の心、福祉の心、皆の心の羅針盤 知的障害のある生徒の社会参加に向けた就職支援」第 33 回日本看護福祉学会・シンポジウム	2020. 10
	『知的障害のある生徒に対する進路指導に関する一考察 —B市ならではの就労移行支援より—』日本ヒューマンリレーション研究学会第 1 回全国大会	2020. 11
	『保育・教育者をめざす者が多文化家庭の子どもと保護者対応のために学ぶべきこと』日本ヒューマンリレーション研究学会第 2 回全国大会	2021. 10
	『専門家から学ぶコミュニケーション力』日本福祉図書文献学会第 24 回全国大会	2022. 8
	『保育者が保護者に対してできること』と「保護者の思い理解度」の関連～イスラーム教徒の子育て家庭の保護者に対する支援に求められること～』日本ヒューマンリレーション研究学会第 3 回全国大会	2022. 10
	『特別な配慮を必要とする子どもとその家庭に対する支援方法に関する考察』日本福祉図書文献学会第 25 回全国大会	2023. 8
	『子ども家庭支援において保育者をめざす者が学ぶべきこと』日本福祉図書文献学会第 25 回全国大会	2023. 8
	『保育園等における医療的ケア児に対する支援の現状～医療的ケア、医療的ケア児の定義と医療的ケア児支援法での支援より』日本ヒューマンリレーション研究学会第 4 回全国大会	2023. 12
	『保育園等における医療的ケア児に対する支援事例』日本福祉学習支援学会第 24 回学術大会	2024. 9
	『地域福祉の視点とソーシャルワーク』日本福祉図書文献学会第 26 回全国大会	2024. 9
	『子ども家庭支援の心理学において保育者をめざす者が学ぶべきこと』日本福祉図書文献学会第 26 回全国大会	2024. 9
	医療的ケア児に対する保育内容「健康」「健康指導法」(共同発表) 第 63 回日本特殊教育学会(茨城大会)	2025. 9
	『「こども基本法」に基づく「こども大綱」の策定の意義』	2025. 10

	日本福祉図書文献学会第27回全国大会	

記入欄が足りない場合は、適宜行を追加してください。
